



問 ク 閉鎖後の利活用はどのようにす ア ゥ ス利活用

クアハウスの活用は考えていないるのか

を終了するクアハウス 三谷幸一郎議員

尾越峠から鉢ケ森への登

豊永峠から奥神賀山へ松

の道路でもある。

加えて

しての林業を再生する要 この両線は地域産業と

山道として、

四季折々の

'n

更には農家民泊事業

する必要がある。

けば修学旅行生の受け 後もこのような状況が続

入

ミュニティーの中で検討

きなく困惑している。今ボートの搬入、搬出がで

聞いている。アプローチ旅行生も増加していると

答

7

いる。

ඉ

事業を進めている。 町内にお金が落ちるよう

しか

吉野川

は全国でも屈指

岩﨑憲郎町長

Ų

ラフティング業者が

のロケーションで、

修学

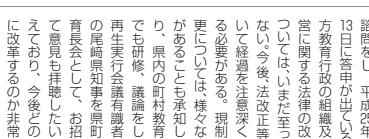
の生徒が訪れ、

少しでも

備を基本として検討す 最も身近な社会資本の整

わたって通行止めとなっ

業務終了 町民も多く残念に思う。 Ιť 業務終了に反対する 後の利活用をど



安全性の確保等も考

継続

更には現制度の実

今

現教育委員会制度は施

松髙俊二 教育委員長

中央教育審議会で教

不明確、 委員会制度改革について 欠ける等の課題があると の議論として、大津市にお 科省から 中央教育審議会に対し文 いう指摘を踏まえ、 けるいじめ問題に端を発 ある教育再生実行会議で 首相の私的諮問機関で 権限と責任の所在が 迅速さ機動性に 「今後の地方教 教育

向上、地域の実情に応じた会均等、、教育水準の維持

いない。今後とも教育の機く損なわれるとは考えて

に対応することが必要で

教育行政は時代の

趨勢

岩﨑憲郎町長

ある。政治的中立性が大き

正かつ適正に行わなけれう国と相互協力の下、公教育の振興が図られるよ

ばならないと考えている。



13日に答申が出ている。地諮問をし、平成25年12月 目するところである。 に改革するのか非常に注 えており、今後どのよう て意見も拝聴したいと考 の尾﨑県知事を県町村教 再生実行会議有識者委員 でも研修、議論をし教育 があることも承知してお 更については、様々な意見 ない。今後、法改正等につ ついては、いまだ至ってい 育行政の在り方について」 営に関する法律の改正に 方教育行政の組織及び運 いて経過を注意深く見守 県内の町村教育長会 お招きし 現制度変

5

議会だより

劉密